

CP-6-Ⅲ-12	<b>薬局ビジネス・イノベーション概論</b>	第6学年	前期 選択	1単位
<b>担当者</b>	湯本 哲郎			
<b>一般目標 (GIO)</b>	次世代のリーダーとして保険薬局・ドラッグストア、企業等でイノベーションを実践するために、業界の仕組み、経済および経営に関する基礎知識、関連マネジメント手法を修得し、現場でリーダーシップを発揮するための心構えを身に付ける。			
<b>到達目標 (SBOs)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療、介護、健康領域の現状と課題（ニーズ）を説明できる。</li> <li>・経済資源（人、物、金、情報）の基本的事項を説明できる。</li> <li>・経営に不可欠な各種管理業務（経営・人事・財務・知財・品質・環境等）を説明できる。</li> <li>・マネジメント手法・ツール（SWOT分析、クロス分析、戦略マップ、バランススト・スコアカード等）を理解し、一部実践できる。</li> <li>・相手の意見を理解し、討論する能力を身につける。</li> <li>・イノベーションに必要な独創的な考え方、リーダーシップ、思考的問題解決能力を醸成する。</li> </ul>			
<b>受講心得・準備学習等</b>	講義は、アクティブラーニングを採用する。つまり、教員が学生に語りかけ、意見を交換することで教員、学生一体の授業を作っていく。また、保険薬局・ドラッグストア、企業等において第一線で活躍している人材を講師として招聘し、特徴ある事業戦略（ブランディング）やイノベーションに必要な経営哲学を学ぶとともにケーススタディを通じた積極的なディスカッションを行う。以上から、能動的な学習姿勢を要求する。特に企業で経済学を学んだ文系の人間と働く者、将来各領域におけるマネジャーを目指す者は、基本となるスキルを修得してもらいたい。			
<b>事後学習・復習等</b>	講義で理解できなかった内容は、きちんと確認しておくこと。			
<b>オフィスアワー</b>	講義終了から当日の17時まで。メールによる質問は随時受付ける。			

#### 授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義(演習を含む)、アクティブラーニングを採用する。	
回	項目	内容	担当者
1	我が国の医療・介護・健康領域の現状	医療、介護、健康領域に関する具体的な用語や数値を学び、領域全般の現状と課題を理解する。	湯本
2・3・4	経営管理の基本	経営資源ならびに経営管理業務の基礎を理解する。	湯本
5・6	マネジメント手法・ツールの基本	ケーススタディを通じて、マネジメント手法・ツールを理解し、一部実践する。	湯本
7・8	保険薬局マネジメントの基本	ケーススタディを通じて、保険薬局におけるマネジメント、イノベーションを理解する。	湯本
9・10	ドラッグストアマネジメントの基本	ケーススタディを通じて、ドラッグストアにおけるマネジメント、イノベーションを理解する。	湯本
11・12	総合演習	新規事業（ビジネスモデル）を構築し、プレゼンする。	湯本

<b>成績評価の方法</b>	筆記試験を行う。
<b>成績評価の基準</b>	筆記試験において60%以上の得点を合格とする。
<b>教科書</b>	プリントを配布
<b>参考書など</b>	なし